

昭和50年度下半期 財政状況公表

昭和五十年一月一日から本年三月三十一日まで、昭和五十年下半期の「町一般会計、国民健康保険特別会計及び農業共済事業特別会計」の三会計、予算総額八億四千六百三十三万三千円に対する歳入の状況を公表します。なお、県や市、町の計年度は、国の計年度と同様に、毎年四月一日に始まる三月三十一日をもって終るわけですが、年度経過後の四、五月中に出納整理期間とし、五月三十一日に出納整理をします。したがって、ここに公表するのは、本年三月三十一日現在の予算執行状況で、昭和五十年年度決算ではないことをお断りいたします。

表-1 一般会計歳入予算執行状況

科目	予算額	収入額			収入割合
		上半期 (4/1-3/31)	下半期 (4/1-3/31)	計	
町税	686,702	406,897	269,172	676,069	98.5
地方譲与税	10,133	2,622	3,511	6,133	60.5
国庫交付金	13,558	5,740	4,417	10,157	74.9
国庫交付金	25,052	8,538	8,321	16,859	67.3
地方交付税	323,701	223,346	100,355	323,701	100.0
交通支拂金	2,810	0	2,810	2,810	100.0
交通支拂金	20,408	9,494	10,914	20,408	100.0
使及び手数料	8,648	4,930	4,220	9,150	105.8
国庫支出金	106,371	24,591	42,466	67,057	63.0
県支出金	95,481	15,318	73,396	88,714	92.9
財産収入	20,573	689	2,422	3,111	15.1
寄附金	26,010	4,115	475	4,590	17.6
繰入金	28,000	0	28,000	28,000	100.0
繰越金	122,668	122,668	0	122,668	100.0
諸収入	17,855	7,297	6,793	14,090	78.9
町債	113,300	0	15,300	15,300	13.5
合計	1,621,270	836,290	572,528	1,408,818	86.9



のびのびと、町民の生活に貢献する。昭和五十年下半期の町一般会計、国民健康保険特別会計及び農業共済事業特別会計の三会計、予算総額八億四千六百三十三万三千円に対する歳入の状況を公表します。

昭和五十年下半期の町一般会計、国民健康保険特別会計及び農業共済事業特別会計の三会計、予算総額八億四千六百三十三万三千円に対する歳入の状況を公表します。



昭和五十年下半期の町一般会計、国民健康保険特別会計及び農業共済事業特別会計の三会計、予算総額八億四千六百三十三万三千円に対する歳入の状況を公表します。

表-2 一般会計歳出予算執行状況

科目	予算額	支出額			支出割合
		上半期 (4/1-3/31)	下半期 (4/1-3/31)	計	
議会費	38,965	18,675	19,621	38,296	98.3
総務費	251,122	103,174	121,634	224,807	89.5
民生費	261,963	111,656	141,142	252,798	96.5
衛生費	409,401	66,639	137,893	204,532	50.0
農林水産業費	31,378	13,979	15,101	29,080	92.7
商工費	18,080	11,798	4,795	16,593	91.8
土木費	123,435	32,608	67,929	100,537	81.4
消防費	79,423	33,237	42,359	75,596	95.2
教育費	327,337	68,455	175,640	244,096	74.6
災害復旧費	130	0	0	0	0
公債費	65,594	18,299	45,846	64,145	97.8
予備費	14,442	0	0	0	0
合計	1,621,270	478,520	771,560	1,250,080	77.1

表-3 国民健康保険特別会計

区分	予算額	執行額			執行割合
		上半期 (4/1-3/31)	下半期 (4/1-3/31)	計	
歳入	220,677千円	91,718千円	124,981千円	216,699千円	98.2%
歳出	220,677千円	71,695千円	108,590千円	180,286千円	81.7%

表-4 農業共済事業特別会計

区分	予算額	執行額			執行割合
		上半期 (4/1-3/31)	下半期 (4/1-3/31)	計	
歳入	4,176千円	1,380千円	1,870千円	3,250千円	77.8%
歳出	4,176千円	397千円	2,425千円	2,822千円	67.6%

表-5 町債現在高

借入先	金額 千円
大蔵省資金運用部	168,064
国民年金	95,000
郵政省簡易生命保険	72,784
農業協同組合	117,720
市町村職員共済組合	7,200
神奈川県	245,206
合計	705,974

表-6 基金

基金名	積立金額 千円
財政調整基金	11,291
庁舎建設基金	121,484
衛生処理施設建設基金	52,011
義務教育学校建設基金	178,813
合計	363,599
土地開発基金	
現金	19,715
土地	(33,317千円) 2,406㎡
合計	53,032千円

特別会計

国民健康保険特別会計の執行状況は、表-3のとおりです。歳入の48%を、町税の収入が占めています。昭和五十年下半期の歳入は、歳入の48%を、町税の収入が占めています。昭和五十年下半期の歳入は、歳入の48%を、町税の収入が占めています。

町債

多くの借入を必要とする事業は、一般財源や、県の補助金などで賄うことが必要です。町債の発行は、町民の負担を増やさないように、慎重に行う必要があります。

基金

一般財源の「町債」と同じく、基金は、町民の負担を増やさないように、慎重に行う必要があります。

文化財保護等きまるとる

教育委員会は、四月一日付けで、文化財保護委員会、体育指導委員会、青少年指導委員会、に改組されました。この改組は、町民の負担を増やさないように、慎重に行う必要があります。

町の動き

- 8日 身体障害者慰労会
- 10日 文化財保護委員会、社会教育・公民館運営審議会合同会議（昭和51年度事業について）
- 12日 町議会衛生センター建設特別委員会
- 14日 町議会坂南口改良対策特別委員会
- 15日 町議会再開発施設竣工式
- 18日 教育委員会（仮称）第三小学校建設
- 21日 広報編集委員会（5月号編集等）
- 24日 町衛生処理審議会
- 26日 例月現金出納帳（51年度4月分等）
- 28日 小中学校長会（学校の整備について）
- 29日 町議会衛生センター建設特別委員会（主なもの）



現代は、高度経済成長の時代といわれる。外国の科学や教育の発展に、国内の産業も追随して、高度経済成長を遂げようとしている。しかし、高度経済成長の影には、公害や環境汚染の問題がある。町民の健康と生活を守るためには、高度経済成長と環境保護の両方を追求する必要があります。

